

北原理雄教授・中谷正人客員教授・郭東潤助教らの山武まちづくり提案が千葉日報に掲載

本学科の都市空間工学演習1（3年次）では、2年前から成東地区（2008年）、松尾地区（2009年）を対象に山武市の活性化策の提案を行いました。3年目の今回は蓮沼地区を対象に、課題「まちの活力を魅せる～山武まちづくり提案 2010～」について3グループ12人の学生と一緒に取り組み、その成果発表会が8月7日に山武市役所蓮沼出張所にて開催されました。

千葉日報（8月13日）内容（一部抜粋）

学生は海風を防ぐため蓮沼地区に多い、マキの生け垣「槓塀」を保存して生け垣ロードを作成することや漁師町蓮沼の象徴、地引き網を地元漁師らが観光客と一緒に編む場所をつくることなどを提案。椎名千収市長は「発表のあった3グループとも特徴があって興味深い」と関心を示し、他の市民の意見も尋ねるよう提案。地元市民からは「作った網はどうするのか」などの質問があった。

千葉日報記事



発表会の様子

